中小企業の成長経営の実現に向けた研究会 第2回
資料4（北村委員提出資料）

競争環境を知る「HHI」

Quick Data Cast

Collective Analysis Statistics Technology

行政、政策判断、企業経営等に係る課題解決に資する新たな情報サービスを提供します。
鮮度の高い情報・インテリジェンス・分析サポートを届けることで、
日々の判断や思考を強力にサポートする仕組みです。

2023年3月

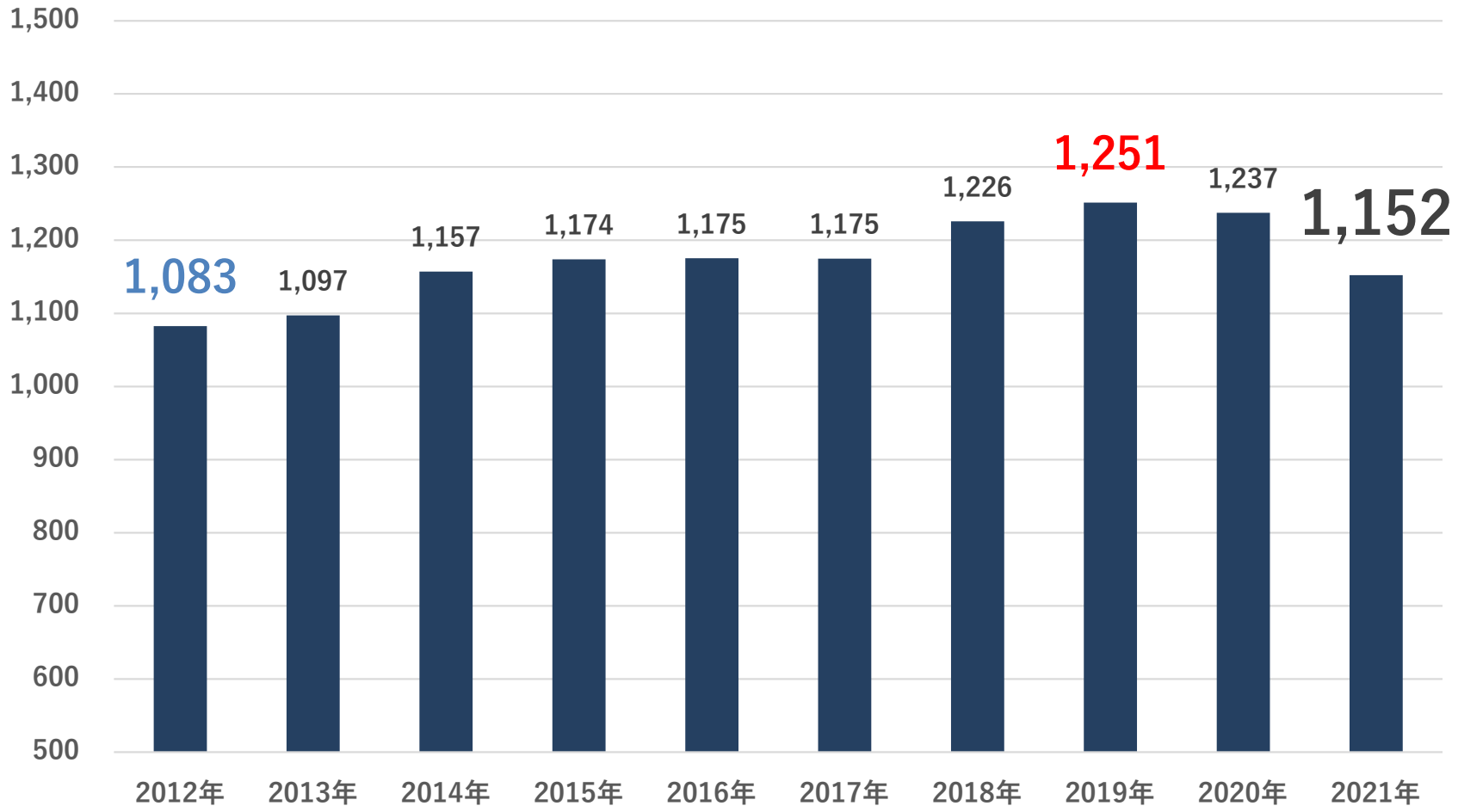
株式会社QUICK

※本資料に記載の会社名および製品名は各社の商号または商標もしくは登録商標です。
※本資料に記載の画面例等はサンプルです。記載の内容は今後変更の可能性があります。

106万社の売上高総計の推移では、2021年はピークから▲99兆円

【集計対象】
Ｃ２データ　1,064,686社　＜10期連続業績収録、金融・公共除く＞

【売上合計推移（兆円）】



出典：帝国データバンク

© 2023 QUICK Corp. All Rights Reserved.

10分位で分割すると、売上高の88％がClass10に集中し、1,018兆円

【集計対象】
Ｃ２データ　1,064,686社　＜10期連続業績収録、金融・公共除く＞
【売上Class10分位　2021年（2021年1-12月期）】

単位：百万円

分位	2021年						
	社数	中央値	範囲	min	MAX	合計	構成比
Class1	94,897	5	9	1	10	514,012	0.04%
Class2	122,901	15	10	11	20	1,870,862	0.16%
Class3	107,049	30	14	21	37	3,079,037	0.27%
Class4	97,558	45	18	38	54	4,366,527	0.38%
Class5	109,562	68	26	55	81	7,411,613	0.64%
Class6	106,445	100	42	82	121	10,824,133	0.94%
Class7	111,127	160	75	122	198	17,889,966	1.55%
Class8	102,220	270	159	199	350	27,860,290	2.42%
Class9	106,458	530	530	351	795	59,829,744	5.19%
Class10	106,469	2,004	12,834,962	796	12,834,962	1,018,485,847	88.40%

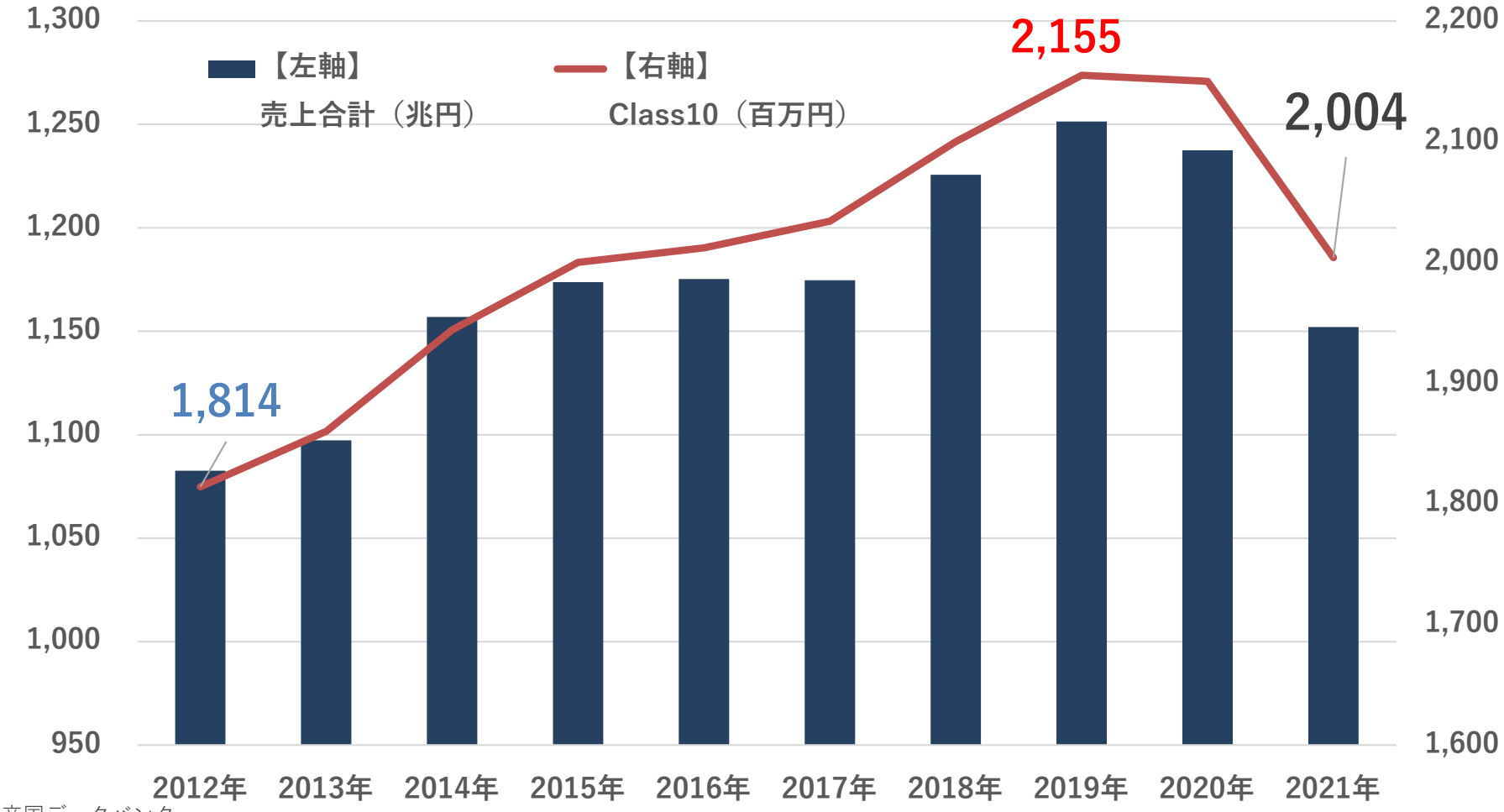
出典：帝国データバンク

© 2023 QUICK Corp. All Rights Reserved.

Class10の中央値はピークから－1.5億円

【集計対象】
Ｃ２データ　1,064,686社　＜10期連続業績収録、金融・公共除く＞

【Class10の売上高中央値の推移】

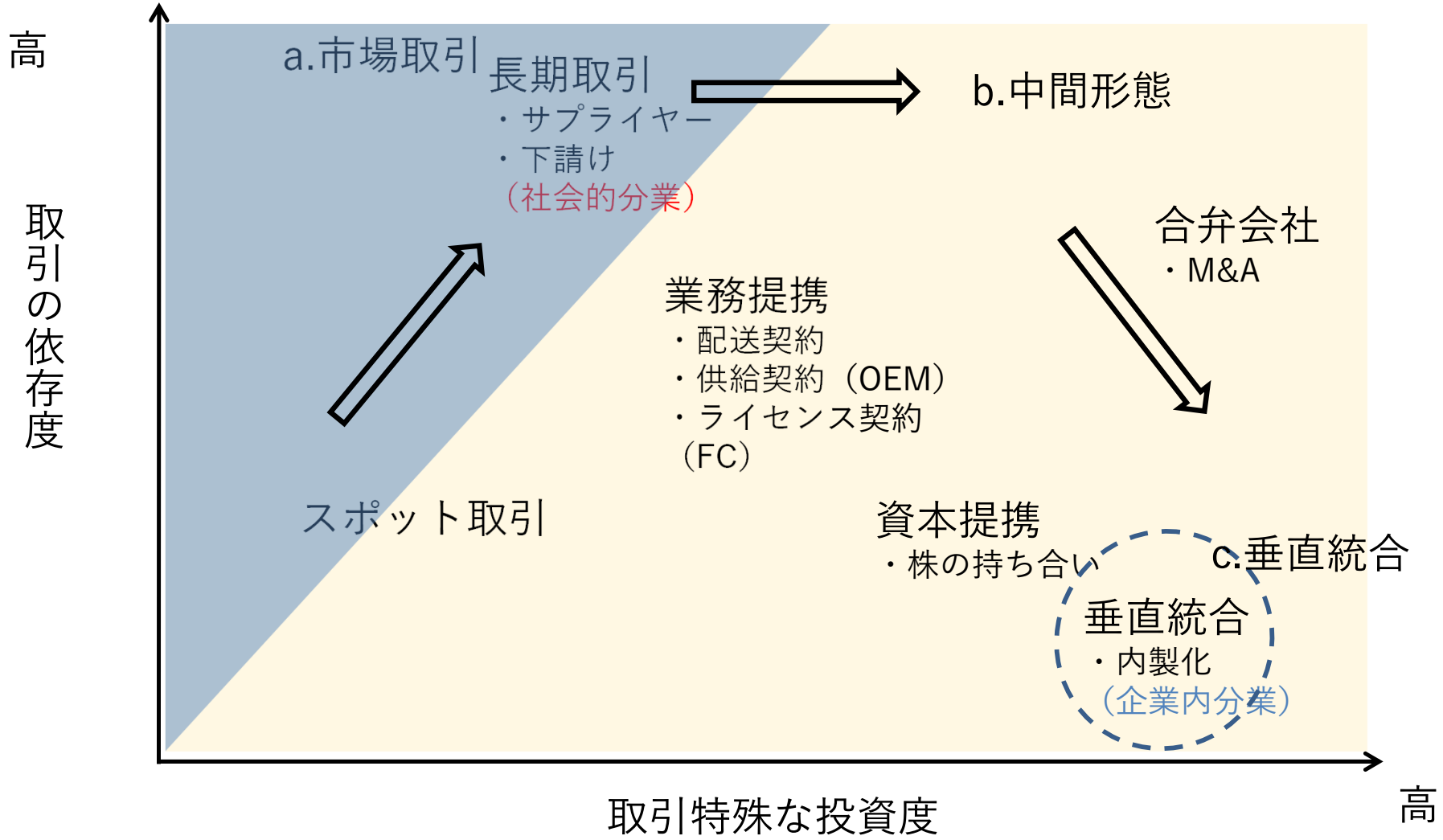


出典：帝国データバンク

© 2023 QUICK Corp. All Rights Reserved.

企業規模成長と「企業の範囲」

企業の存在とは、市場における取引コストが高い部分を内部に取り込んだもの
企業の成長は「a→b→c」へ向かう（競争環境を脱する）投資サイクルが必要
※中小企業のほとんどはaの中でビジネスを行っている



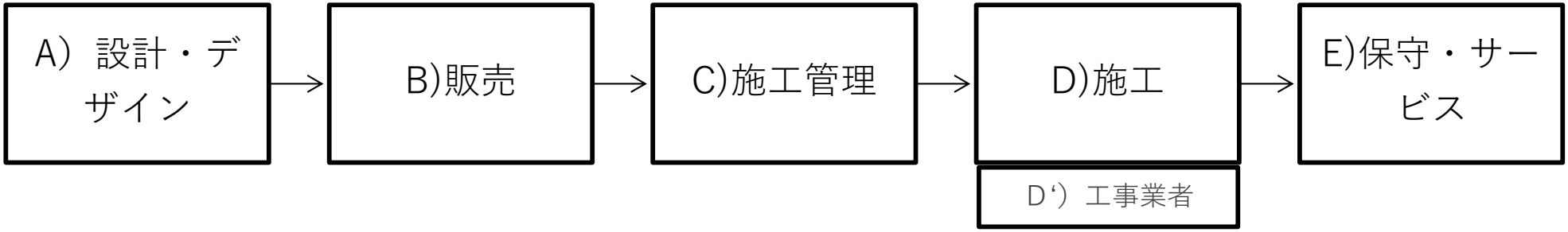
© 2023 QUICK Corp. All Rights Reserved.

企業規模成長と「企業の範囲」

企業の存在とは、市場における取引コストが高い部分を内部に取り込んだもの

外部環境としての建設産業の競争状態は、HHIで見るとおおよそ二ケタ台であり、完全競争状態に近い状態である。その中で、建設産業における成長企業は、企業の範囲を広げることで成長を遂げている。

民間工事



建設産業の市場は「民間工事」「政府調達」があり、それぞれ取引形態が異なる。震災及びオリパラ特需の会社が含まれている。

© 2023 QUICK Corp. All Rights Reserved.

市場の競争状態を表すHHIを算出

企業の存在とは、市場における取引コストが高い部分を内部に取り込んだもの

- *「経済センサス」*企業データをもとに各業種のハーフィンダール・ハーシュマン指数（HHI）を算出
  - HHIは、市場集中度を示す指標
  - 各事業者の市場シェアの二乗の総和によって算出
    - $\mathrm{HHI} = \sum_i (\text{市場シェア})^2$
    - 1社が市場を完全独占している場合、$\mathrm{HHI} = 10000$
    - シェアの小さい企業が無数に存在している完全競争の場合、$\mathrm{HHI} \approx 0$
  - 公正取引委員会の企業結合審査における、業種内のどの合併も独占にならない基準は$\mathrm{HHI} \leq 1500$

© 2023 QUICK Corp. All Rights Reserved.

鶏肉のバリューチェーンを構築したアクシーズ

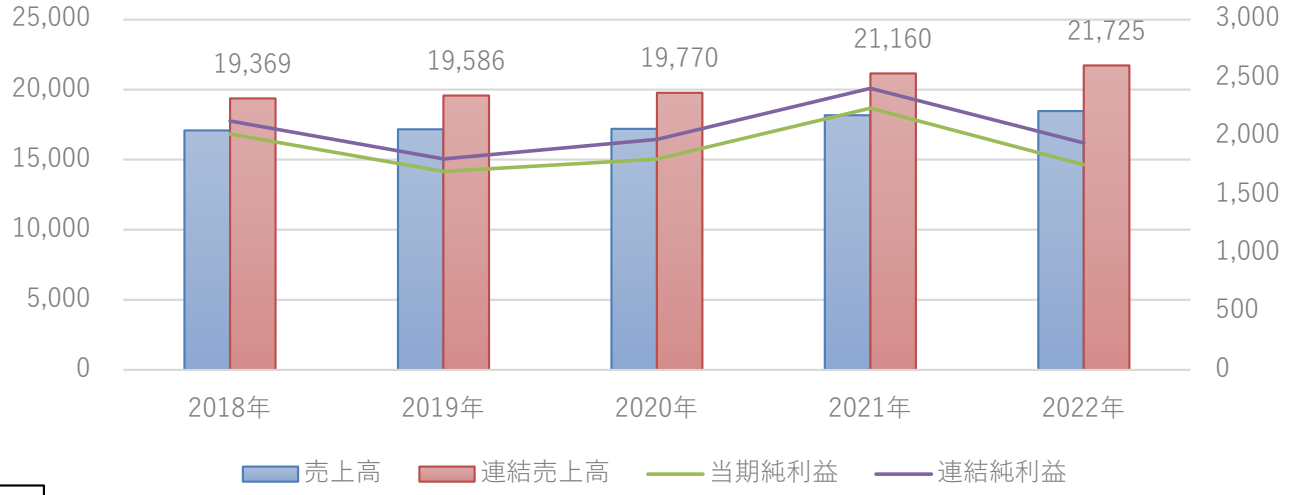
完全なるインテグレーション（一貫生産）による事業運営体制を実現

当社では、飼育から加工・販売までの一貫した体制で、高品質の鶏肉を継続的に供給しています。

科学的実験・研究による技術の追求によって、飼料製造段階から飼育、鶏肉生産・加工までのすべてを自社内で行っています。

”自社による総合的な事業運営＝完全なるインテグレーション”を構築し、様々なお客さまのニーズにこたえ続けます。

アクシーズ　業績



2022年度（連結）売上高　217億円

セグメント売上高

①食品	180億9百万円
②外食	32億2百万円
③エネルギー	5億12百万円

※同社決算短信

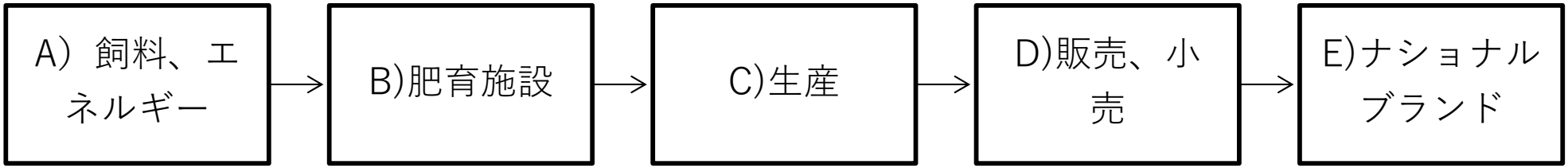
出典：同社ホームページより筆者作成

© 2023 QUICK Corp. All Rights Reserved.

アクシーズの企業規模成長と「企業の範囲の拡張」

企業の存在とは、市場における取引コストが高い部分を内部に取り込んだもの

アクシーズは、「鶏肉の生産・加工」の隣接業種を垂直統合を進めて規模を拡大。



C‘）研究開発

D‘）FCチェーン

南九州バイオマス
鶏糞ボイラー資源循環システムによる鶏糞の処理

南九州畜産
大型肥育施設

アクシーズ
鶏肉及びその加工食品の製造販売

アクシーズフーズ
KFC（ケンタッキーフライドチキン）及びPH（ピザハット）店舗のフランチャイズ事業

日本ｹﾝﾀｯｷｰ･ﾌﾗｲﾄﾞﾁｷﾝ

錦江湾飼料
飼料製造

城山サービス
ブロイラー生産の付帯業務

串良事務所、宮之浦工場、吉田事務所、川上工場、宮之城工場、宮之城第2工場、薩摩工場、鹿児島工場、南栄事業所、谷山研究所

ニチレイ
Antibiotic-Freeチキン(特別飼育鶏)の販売

アクシーズケミカル
シラスバルーン及びゼオライトの製造販売

求名ファーム
肥育施設団地

アイエムポートリー
肥育施設の運営

B：大手総合商社との合弁で設立

A：長期取引

B：中間形態

C:内製化

© 2023 QUICK Corp. All Rights Reserved.